

この説明文書は服用前に必ずお読み下さい。また、
必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

鎮咳去痰薬〈プロムヘキシン塩酸塩〉配合 クレマスチンフマル酸塩

せき・たんに

ヒストミンせき止め

第②類医薬品

激しいせきは、のどを痛めたり、声がかれたり、睡眠障害（夜、眠れない）をはじめ体力の消耗や心臓などにも負担をかけます。また、たんはせきを誘発したり、二次感染を引き起こしたりしますので、早期に治すことが大切です。

ヒストミンせき止めは、せきをすみやかにしずめるとともに、気道の分泌物を増加させたり、粘性の高いたんを溶解してたんの排泄をスムーズにします。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）

1. 次の人は服用しないこと

本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと

他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬）、鎮静薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと

（眠気があらわれることがある。）

4. 授乳中の人には本剤を服用しないが、本剤を服用する場合は授乳を避けること



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

(1) 医師の治療を受けている人。

(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。

(3) 高齢者。

(4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。

(5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

(6) 次の症状のある人。

高熱、排尿困難

(7) 次の診断を受けた人。

心臓病、高血圧、糖尿病、緑内障、甲状腺機能障害

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振	そ の 他	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。

(2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること

便秘、口のかわき

効 能 せき、たん

用法・用量 次の1回量を、1日3回食後に水又はぬるま湯で服用して下さい。

年齢	成人 (15才以上)	11才～14才	5才～10才	5才未満
1回量	3錠	2錠	1錠	服用しないで下さい。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3) 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏側のアルミ箔を破り、取り出してお飲み下さい。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



成分・分量 9錠中

成分名	分量	作用
ブロムヘキシ 塩酸塩	12mg	粘性の高いたんを溶解するとともに、分泌物を増加させ、たんを排泄を容易にします。
クレマスチン フマル酸塩	1.34mg (クレマスチンとして1mg)	抗ヒスタミン剤。アレルギー性のせきに効果があります。
ジヒドロコデイン リン酸塩	30mg	せき中枢に作用して、せきをしずめます。
dl-メチルエフェドリン 塩酸塩	75mg	気管支を拡張して、せきをやわらげ、たんを出しやすくします。
ノスカピン	60mg	せき中枢へのせき刺激の伝達を抑制して、せきをしずめます。
無水カフェイン	90mg	眠気を防ぎます。
カンゾウ 乾燥エキス	105mg (カンゾウ819mgに相当)	激しいせきやのどの痛みをやわらげます。
キキョウ 乾燥エキス末	120mg (キキョウ600mgに相当)	サポニン系の去痰生薬です。気道の分泌物を増加させるとともに、繊毛運動を活性化してたんの排泄を助けます。
セネガ乾燥エキス	36mg (セネガ600mgに相当)	

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、CMC-Ca、ケイ酸Al、乳糖水和物、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、カルナウバロウ、黄色5号

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限をすぎた製品は服用しないで下さい。
- (5) 水分が錠剤に付着しますと、表面の一部が溶けて斑点を生じることがありますので、誤って水滴を落としたり、ぬれた手でふれないで下さい。



製品のお問い合わせ先

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話 058(278)3933
受付時間 10時から16時まで(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社

岐阜県岐阜市中薬1丁目139番地

本社所在地

東京都中央区日本橋箱崎町40番6号